

平成27年8月21日
市長定例記者会見資料

報道機関 各位

平成27年度鳥取県原子力防災訓練による住民避難訓練（船舶）等の実施について（お知らせ）

標記の訓練を、別添実施要領のとおり実施いたしますのでお知らせします。

記

- 1 実施日時 平成27年8月25日（火） 7:00～17:10
※7:00 訓練想定のもと避難指示により避難開始
- 2 訓練内容 住民避難訓練、避難退域時検査、広域避難所避難体験
- 3 参加人数 大篠津地区住民19名、市職員6名
- 4 訓練想定 原子力災害が発生し、住民（大篠津地区）への避難指示が発令された
- 5 実施場所
8:00 境港第4岸壁（境港市） 海上自衛隊多用途支援艦「ひうち」へ乗艦
12:30 鳥取第3岸壁（鳥取市） 避難退域時検査
- 6 実施要領
別紙のとおり
- 7 その他
鳥取港での避難退域時検査後、とりぎん文化会館（広域避難所）への避難体験を実施

担当
防災安全課 大塚 亮
電話（0859）23-5336

平成27年度鳥取県原子力防災訓練 住民避難訓練（船舶）実施要領

1 目的

原子力災害時では、鳥取県地域防災計画（原子力災害対策編）等において、船舶による避難を補完的手段として位置づけており、海上自衛隊との連携要領の確認、船舶への乗船、降船の確認及び港湾使用に係る関係機関等との調整方法等の確立及び検証を行うことを目的とする。

2 主要訓練項目

- (1) 船舶避難に係る関係機関との連絡要領の確認
- (2) 船舶への乗降船手順の確認
- (3) 船舶避難時における住民対応の確認及び課題の抽出

3 実施日時

平成27年8月25日（火） 7:00～17:10

4 実施場所

鳥取市（鳥取港）、米子市内、境港市内

5 参加予定機関

鳥取県、米子市、大篠津地区自治連合会、境港市、海上自衛隊舞鶴地方総監部

6 住民参加人数 約40名（大篠津地区住民及び境港市住民）

7 訓練内容

- (1) 住民避難訓練（米子市住民19名）
米子市の一時集結所を經由して境港竹内岸壁から自衛隊の艦艇により、鳥取千代岸壁まで移動
- (2) 鳥取千代岸壁において避難退域時検査
- (3) 広域避難所（とりぎん文化会館）への避難体験

8 訓練の中止

県内での大規模事故、警報以上の気象情報、海上状況等により中止の判断をする
中止の決定時刻は午前6時とする

9 住民避難訓練行程

- 07:00 防災無線による避難指示（想定）
↓ 避難開始。徒歩（想定）で一時集結所（大篠津公民館）へ移動
- 07:30 一時集結所移動完了。バスにて、船舶のいる境港へ移動
↓
- 08:00 境港竹内4号岸壁到着、海上自衛隊艦艇「ひうち」へ乗艦
↓ （航海4時間予定）
- 12:30 鳥取千代第3号岸壁着、避難退域時検査を実施
↓
- 13:15 昼食（県庁にて）
↓
- 13:55 広域避難所避難体験
↓
- 14:40 バスにて一時集結所へ移動
↓
- 17:10 解散（各自治会付近）

訓練イメージ図

